

令和3年度

# 事業計画書・収支予算書

令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

## 令和3年度 事業計画

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟 (JAO) は、昭和47年の設立以来、全国のアマチュアオーケストラとその活動に携わる人々を支援する事業を推進してまいりました。

JAOの主な事業には、「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」、「高円宮殿下メモリアル日本マスターズオーケストラキャンプ」、「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」、「トヨタコミュニティコンサート」等があります。これらのどの事業も、「音の泉の広がり」を合言葉に、全国の仲間たちが演奏する喜びを分かち合いながら、各地のアマチュアオーケストラの振興を通じて、地域社会に貢献し、音楽文化の発展に寄与するものとなっています。

また、青少年から中高年齢層までの幅広い世代を対象としたJAOの事業は、青少年教育や、シニア世代のゆとりや生き甲斐づくりに貢献し、生涯学習社会の形成に寄与することを特色としています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これらの事業の実施は中止せざるを得ず、代わりに小規模ながらSNSを利用した新たな取り組みを行ってまいりましたが、令和3年度にあっては従来同様の事業の実施を計画しております。

令和3年度に実施する事業の計画は以下のとおりです。

### I. 運営の部

#### 1. 理事会

- ① 令和3年度第1回通常理事会 令和3年4月24日(土) 於 上野精養軒
- ② 令和3年度第2回通常理事会 令和4年2月26日(土) 於 上野精養軒

#### 2. 社員総会

令和3年度定時社員総会 令和3年5月22日(土) 於 上野精養軒

### II. 事業の部

#### 1. 全国アマチュアオーケストラフェスティバルの開催

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は、JAO設立の翌年(昭和48年)の豊橋大会を皮切りに、毎年全国各地を巡り開催しておりますJAOの主要事業です。

オーケストラ音楽を愛好する人々が集い、3日間の日程の中で演奏技術の研鑽を積み、フェスティバルオーケストラとして演奏会を開催するほか、オーケストラ運営に資するためのフォーラムや研究討議等を行います。

また、JAOはフェスティバルを国際交流の場とすることにも取り組み、海外参加者を集いアジアフェスティバルや世界フェスティバルとしての開催実績を積んでおります。

<令和3年度実施計画>

名称	第49回全国アマチュアオーケストラフェスティバル堺大会
期間	令和3年8月27日(金)～8月29日(日)
会場	堺市民芸術文化ホール「フェニーチェ堺」
内容	<p>①フェスティバルコンサート(8月29日)</p> <p>・【フェスティバルオーケストラA】 指揮：寺岡清高 コンサートマスター：森下幸路 曲目：J.シュトラウスⅡ 作曲／喜歌劇「こうもり」序曲 ブラームス 作曲／交響曲第4番ホ短調</p> <p>・【フェスティバルオーケストラB】 指揮：井崎正浩 コンサートマスター：森田昌弘 曲目：レスピーギ 作曲／「ローマの松」、「ローマの噴水」、 「ローマの祭」</p> <p>②運営協議会 JAO 事業及び加盟団体の運営等に関する会議を開催</p> <p>③国際交流 制約なしでの訪日が可能になり次第、実績のある BDLO 及びアジア諸国から参加者を招聘し、これまでと同様の国際交流を図る。</p>

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成12年に第1回を開催した「高円宮殿下メモリアル 日本マスターズオーケストラキャンプ」(MOC)は、当初はシニア世代が交流を深めながら演奏技術を向上させるための研修会として開催してまいりましたが、第12回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することもMOCの重要な役割となりました。

第2回MOCにご来臨くださいました当時のJAO総裁 故 高円宮殿下は、MOCに格別のご関心を示されておりました。MOCの前途に大きな期待を抱かれていた殿下のご遺志を尊重し、MOCの名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠しております。

<令和3年度実施計画>

名称	高円宮殿下メモリアル第22回日本マスターズオーケストラキャンプ
期間	令和4年1月8日(土)～10日(月・祝)
会場	京都府立府民ホール アルティ

内容	講師：森田昌弘（ヴァイオリン）、 御法川雄矢（ヴィオラ）、 藤森亮一（チェロ） 曲目：モーツァルト作曲／交響曲第 1 番変ホ長調 ヴァイオリン協奏曲第 4 番ニ長調 他 （以上予定） ※1 月 10 日に「初春コンサート」を開催
----	--

### 3. 青少年オーケストラキャンプの開催

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」(TYOC) は、全国から集まった青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに演奏技術を学ぶ合宿研修会です。現在は 2 年を 1 期とし、2 年目には「日本青少年交響楽団特別演奏会」として成果を発表しています。次代を担う青少年が、プロの演奏家として第一線で活躍している講師陣の指導のもと、音楽技術の向上を図り、各自の所属するオーケストラの未来のリーダーとなるべき資質を養います。

令和 2 年度の第 37 回 TYOC は、コロナ禍により、複数のサテライト会場に分散した参加者がオンラインで講師の指導を受ける、という変則的な方法で実施いたしました。

第 38 回 TYOC は第 17 期の 2 年目にあたり、初めて参加者全員が一堂に会し、最終日には開催地の香川県高松市にて「日本青少年交響楽団特別演奏会」を開催いたします。

<令和 3 年度実施計画>

名称	第 38 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期間	令和 4 年 3 月 27 日（日）～ 30 日（水）
会場	香川県県民ホール レクザムホール
内容	指揮：現田茂夫 講師：三浦章宏（Vn 東京フィル）他 16 名（予定） 曲目：チャイコフスキー作曲／弦楽セレナーデ ハ長調 ホルスト作曲／吹奏楽のための第一組曲 変ホ長調 ファリャ作曲／バレエ音楽「三角帽子」より 他 ※3 月 30 日夜「香川県県民ホール レクザムホール」にて、「日本青少年交響楽団特別演奏会」を開催

#### 4. 国民文化祭への参加・協力

昭和62年から開催されております国民文化祭「オーケストラの祭典」に対して、JAOは積極的に会員団体からの参加を呼びかけています。

令和3年度は、「紀の国わかやま文化祭2021」にて11月7日（日）に開催される「オーケストラの祭典」へ協力してまいります。

<令和3年度実施計画>

名称	紀の国わかやま文化祭2021「オーケストラの祭典」
日時	令和3年11月7日（日）
会場	和歌山県民文化会館大ホール
内容	①和歌山市交響楽団と市内の中学校の合同合唱団による歓迎演奏 ネイラー作曲：序曲「徳川頼貞」 菅野よう子作曲：「花は咲く」 & 小田美樹作曲：「群青」 ②全国から募集した一般演奏者を中心とする100人程度の合同演奏 チャイコフスキー作曲 交響曲第6番ロ短調「悲愴」

#### 5. トヨタコミュニティコンサートの開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」(TCC)は、“音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること”を目的に、トヨタ自動車株式会社並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会で、公演回数は昭和56年の第1回開催から1717回を数えます。

令和2年度はリニューアル検討期間として1年間休止しましたが、令和3年度より以下の方式に全面改定し再開します。

##### A 企画提案コース①・・・三枝音楽監督提案型－三枝音楽監督の提案企画－

三枝音楽監督が企画するコンサートにチャレンジするコース

##### B 企画提案コース②・・・JAO提案型－JAOが提案する指揮者・ソリスト企画－

JAOが提案する指揮者・ソリスト等と共演するコース

##### C 自由裁量コース・・・アマチュアオーケストラ起案の自由公演－

次の重点テーマに沿った企画によるコンサートを開催するコース

・地域課題解決（例：「交通安全」や生演奏を聴く機会が少ない方々へ音楽を届ける「移動訪問型」など）

・ダイバーシティ&インクルージョン

・SDGs（例：4.質の高い教育をみんなに、11.住み続けられるまちづくりを）

##### D 販売店コース・・・販売店起案の地域での公演（ショールームやイベントでの公演など）－

地域のトヨタ販売店からの起案により、対象地域のアマチュアオーケストラが協力してコンサートを実施するコース

上記の内、令和3年度は「C 自由裁量コース」の33公演と、詳細は未定ですが「D 販売店コース」数公演の開催が決定しております。

## 6. ホームページを活用した広報活動の推進

JAO は、活動方針、年間事業、全国各地のオーケストラの活動状況、国際交流事業等、広範囲にわたる情報を収集し、ホームページにて提供しています。国内の地域活動はもちろんのこと、世界のアマチュアオーケストラに関するホームページにもリンクしています。

令和 3 年度も、会員及び提携する団体等からの情報収集に積極的に取り組み、収集した情報をホームページや Facebook にて随時広く一般に提供してまいります。

## 7. 国際交流活動の推進

JAO は、平成 10 年の「世界アマチュアオーケストラ連盟」(WFAO) 結成において中心的な役割を果たし、世界各国のアマチュアオーケストラの活動と交流を幅広く支援する組織として平成 19 年に設立された「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」(NPO-WFAO) と積極的に提携し、国際交流活動を推進しております。

令和 2 年度は、コロナ禍により海外との往来が規制されたため、計画した国際交流活動は実現できませんでしたが、令和 3 年度は規制緩和の状況に応じて、NPO-WFAO との連携によるアジア諸国との交流や、「ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO)」と JAO との提携による交流事業を推進してまいります。

令和3年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収支予算書（正味財産増減計算ベース）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	令和3年度	令和2年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
① 基本財産運用益	10,000	5,000	5,000	
基本財産受取利息	10,000	5,000	5,000	定期預金利息
② 受取入会金	30,000	30,000	0	
受取入会金	30,000	30,000	0	新規1会員
③ 受取会費	8,600,000	8,500,000	100,000	
正会員受取会費	6,750,000	6,700,000	50,000	135会員
賛助会員受取会費	1,850,000	1,800,000	50,000	20会員
④ 事業収益	16,200,000	1,580,000	14,620,000	
公1事業収益	16,200,000	1,580,000	14,620,000	入場料・参加料・広告料
⑤ 受取補助金等	17,500,000	12,679,000	4,821,000	
受取民間助成金	17,500,000	8,679,000	8,821,000	
受取補助金等振替額	0	4,000,000	▲4,000,000	
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	7,000,000	0	
受取寄付金	7,000,000	7,000,000	0	
⑦ 雑収益	180,000	130,000	50,000	
雑収益	180,000	130,000	50,000	懇親会費
経常収益計	49,520,000	29,924,000	19,596,000	
（2）経常費用				
① 事業費	46,660,000	25,508,000	21,152,000	
役員報酬	2,880,000	2,880,000	0	
給料手当	3,840,000	3,840,000	0	
臨時雇用賃金	360,000	180,000	180,000	
法定福利費	750,000	750,000	0	
福利厚生費	7,550,000	50,000	7,500,000	
会議費	610,000	10,000	600,000	
旅費交通費	11,950,000	275,000	11,675,000	
通信運搬費	850,000	952,000	▲102,000	
消耗品費	1,050,000	499,000	551,000	
印刷製本費	1,080,000	230,000	850,000	
光熱水料費	150,000	150,000	0	
賃借料	5,640,000	5,762,000	▲122,000	
保険料	50,000	0	50,000	
諸謝金	7,300,000	7,514,000	▲214,000	
広報費	2,100,000	1,850,000	250,000	
雑費	500,000	566,000	▲66,000	

科 目	令和3年度	令和2年度	増 減	備 考
② 管理費	5,940,000	4,117,000	1,823,000	
役員報酬	720,000	720,000	0	
給料手当	960,000	960,000	0	
法定福利費	180,000	188,000	▲8,000	
福利厚生費	70,000	67,000	3,000	
会議費	800,000	0	800,000	
旅費交通費	1,200,000	20,000	1,180,000	
通信運搬費	200,000	220,000	▲20,000	
消耗品費	100,000	90,000	10,000	
印刷製本費	250,000	250,000	0	2021年度版JA0関係資料
光熱水料費	40,000	37,000	3,000	
賃借料	720,000	720,000	0	
保険料	0	5,000	▲5,000	
租税公課	200,000	350,000	▲150,000	
雑費	500,000	490,000	10,000	
経常費用計	52,600,000	29,625,000	22,975,000	
当期経常増減額	▲3,080,000	299,000	▲3,379,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
基本財産預金取崩振替額	10,000,000	0	10,000,000	
経常外収益計	10,000,000	0	10,000,000	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	10,000,000	0	10,000,000	
当期一般正味財産増減額	6,920,000	299,000	6,621,000	
一般正味財産期首残高	8,113,477	7,814,477	299,000	
一般正味財産期末残高	15,033,477	8,113,477	6,920,000	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	▲10,000,000	▲4,000,000	▲6,000,000	
当期指定正味財産増減額	▲10,000,000	▲4,000,000	▲6,000,000	
指定正味財産期首残高	46,400,000	50,400,000	▲4,000,000	
指定正味財産期末残高	36,400,000	46,400,000	▲10,000,000	
III 正味財産期末残高	51,433,477	54,513,477	▲3,080,000	

令和3年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	10,000	0	10,000
基本財産受取利息	10,000	0	10,000
② 受取入会金	0	30,000	30,000
受取入会金		30,000	30,000
③ 受取会費	0	8,600,000	8,600,000
正会員受取会費		6,750,000	6,750,000
賛助会員受取会費		1,850,000	1,850,000
④ 事業収益	16,200,000	0	16,200,000
事業収益	16,200,000		16,200,000
⑤ 受取補助金等	17,500,000	0	17,500,000
受取地方公共団体補助金	0		0
受取民間助成金	17,500,000		17,500,000
受取補助金等振替額	0		0
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	0	7,000,000
受取寄付金	7,000,000		
受取寄付金振替額	0		0
⑦ 雑収益	0	180,000	180,000
受取利息	0	0	0
雑収益	0	180,000	180,000
経常収益計	40,710,000	8,810,000	49,520,000
(2) 経常費用			
① 事業費	46,660,000		46,660,000
役員報酬	2,880,000		2,880,000
給料手当	3,840,000		3,840,000
臨時雇用賃金	360,000		360,000
法定福利費	750,000		750,000
福利厚生費	7,550,000		7,550,000
会議費	610,000		610,000
旅費交通費	11,950,000		11,950,000
通信運搬費	850,000		850,000
消耗品費	1,050,000		1,050,000
印刷製本費	1,080,000		1,080,000
光熱水料費	150,000		150,000
賃借料	5,640,000		5,640,000
保険料	50,000		50,000
諸謝金	7,300,000		7,300,000
広報費	2,100,000		2,100,000
雑費	500,000		500,000

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
② 管理費		5,940,000	5,940,000
役員報酬		720,000	720,000
給料手当		960,000	960,000
法定福利費		180,000	180,000
福利厚生費		70,000	70,000
会議費		800,000	800,000
旅費交通費		1,200,000	1,200,000
通信運搬費		200,000	200,000
消耗品費		100,000	100,000
印刷製本費		250,000	250,000
光熱水料費		40,000	40,000
賃借料		720,000	720,000
保険料		0	0
租税公課		200,000	200,000
雑費		500,000	500,000
経常費用計	46,660,000	5,940,000	52,600,000
当期経常増減額	▲5,950,000	2,870,000	▲3,080,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産預金取崩振替額	10,000,000		10,000,000
経常外収益計	10,000,000	0	10,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	10,000,000	0	10,000,000
当期一般正味財産増減額	4,050,000	2,870,000	6,920,000
一般正味財産期首残高	331,999	7,781,478	8,113,477
一般正味財産期末残高	4,381,999	10,651,478	15,033,477
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	▲10,000,000		▲10,000,000
当期指定正味財産増減額	▲10,000,000		▲10,000,000
指定正味財産期首残高	46,400,000		46,400,000
指定正味財産期末残高	36,400,000		36,400,000
III 正味財産期末残高	40,781,999	10,651,478	51,433,477